

1 外国人相談窓口運営事業

(外国人相談窓口運営，多文化共生推進市町支援事業)

1 目的

外国人が地域の多様な活力として地域社会に参加できるよう，言葉や生活習慣の違いから生じる課題に適切に対応し，外国人が暮らしやすく，活躍できる環境づくりと地域で外国人と生活を共にする県民の国際理解を併せて進めて行く。

2 事業概要

(1) 外国人相談窓口の運営 (平成 18 年(2006 年)4 月 15 日開設)	
設置	広島県
運営	(公財) ひろしま国際センター (広島県から運営を受託)
開設場所	広島市中区中町 8-18 広島クリスタルプラザ 6F
相談業務の概要	<目的> 広島で暮らす外国人の方々の日常生活に関する相談に対応して，必要な生活情報を提供することにより，外国人の方々が暮らしやすい環境を整備する。
	<業務内容> 在留資格や社会保険労務等をはじめとして様々な分野の相談を面談や電話（フリーダイヤルあり）により多言語で行う。
	<対応言語> 3カ国語（英語，韓国語，フィリピン語）
相談体制	情報相談員と在留資格，社会保険・労働条件等関係，通訳の専門相談員を配置し，専門的な内容の相談に多言語で対応できる相談体制を敷く。

外国人相談窓口の相談日相談時間

区分	相談日	時間
情報相談	月曜日～金曜日	午前 10:00～12:00 午後 13:00～19:00
	土曜日	午前 9:30～12:00 午後 13:00～18:00
在留資格	毎週 木曜日	午前:10:00～12:00 午後:13:00～16:00
社会保険・労働問題		
英語		
韓国語		
通訳	フィリピン語	

ナヤミ ハレロ
【相談電話】フリーダイヤル0120-783-806
携帯電話からは082-541-3888

(2) 多文化共生市町担当職員研修事業	
目的	外国人の住みやすい環境づくり及び情報提供
内容	市町における多文化共生の取組が促進されるよう，市町等担当職員の知識や企画能力の向上を図るための研修を実施する。
対象者	市町の窓口職員，相談業務に従事する職員，ボランティア等
開催回数	基礎研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回 テーマ別研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・2回

(3) 市町等の取組支援業務	
目的	市町等による多文化共生の地域づくりの取組を支援する
内容	市町等が実施する多文化共生に係る啓発事業の開催に伴う、講師紹介や調整、講師経費の負担等の支援を行う。
対象者	県内市町及び県内市町の国際交流協会 上記団体と共催で実施する多文化共生の支援団体

3 平成 29 年度実績

(1) 外国人相談窓口の実績（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月末）（単位：人・件数）

※ 日本人の相談の主な内容は、外国人の受入 21 人、外国人の進学 9 人、外国人との結婚・離婚 3 人など

国籍	H29 年度 相談人数	H28 年度 相談人数
日本	90	76
中国	27	41
フィリピン	16	32
アメリカ	11	6
インド	10	6
韓国	6	10
ベトナム	6	7
台湾	2	2
ブラジル	2	1
イギリス	0	1
オーストラリア	0	2
その他	27	45
不明	14	1
計	211	220

相談内容	H29 年度 相談件数	H28 年度 相談件数	主な内容
在留資格	69	90	在留資格の変更・更新、従業員の手続き、家族呼寄せ
仕事・労働	31	31	外国人の雇用相談、就職相談、給与の未払い
教育	29	33	外国にルーツをもつ子どもの入学・進路、日本語教室
医療・福祉	20	13	多言語対応の病院紹介、医療通訳依頼、出産、保育所
暮らし	20	29	役場での手続き（出産、確定申告）、地域の交流の場
社会保険	15	14	社会保険料の支払い、国民健康保険の未加入、年金
結婚・国籍	9	14	結婚・離婚手続き、子どもの親権、国籍変更
事件・事故	9	1	工作中的事故の労災認定、保証範囲、弁護士相談
すまい	3	10	学生の下宿先、宿泊施設
人権	0	0	
その他	27	23	弁護士への相談、通訳・翻訳依頼、心の相談、DV
計	232	258	



(2) 多文化共生市町担当職員 研修会開催実績 (平成 29 年度)

区分	日時	内 容	参加人数
基礎研修会	H29.6.9 (金) 13:30~16:50	<p>【「ことば」について考える】</p> <p>第1部 13:30~15:00 「外国語体験・外国人の心情等理解」 第2部 15:10~16:50 「やさしい日本語とは?・窓口対応の基礎」 講師:HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘</p>	39名
第1回 テーマ別研修	H29.7.28 (金) 13:30~16:30	<p>【災害時における「やさしい日本語」を媒体にした広域連携について考える】</p> <p>第1部 13:30~14:30 「災害時における『やさしい日本語』の活用」 第2部 14:40~15:30 「広域連携を行う上での共通の土台作り」 第3部 15:40~16:30 「関係機関の果たすべき役割」 講師:弘前大学 人文学部 社会言語学研究室 教授 佐藤 和之 さん</p>	47名
第2回 テーマ別研修	H29.11.20 (月) 13:30~16:30	<p>【多文化共生の捉え方とその実現に向けての試みや課題】</p> <p>第1部 13:30~14:25 「多文化共生とは」 第2部 14:25~15:30 「多文化共生実現への試み」 第3部 15:40~16:30 「多文化共生実現への課題」 講師:早稲田大学 文学学術院 教授 山西 優二 さん</p>	28名



(3) 市町等の取組支援業務実績（平成 29 年度）

申請団体	開催日	テーマ	講師	参加者
広島市	7月5日	市民課事務研修 「やさしいにほんご」の役割と実践	HIC 研修部 犬飼 康弘	13名
広島市	7月7日	市民課事務研修 「やさしいにほんご」の役割と実践	HIC 研修部 犬飼 康弘	14名
北広島町	7月10日	広島人権擁護委員協議会第四部会 研修会 「やさしい日本語」	HIC 研修部 犬飼 康弘	13名
海田町 国際交流協会	8月20日	日本語ボランティア養成講座 「やさしい日本語」	HIC 研修部 犬飼 康弘	20名
尾道市 教育委員会	8月22日	日本語学習支援ボランティア研修会 「やさしい日本語」	HIC 研修部 犬飼 康弘	29名
三次市	8月27日	日本語ボランティアスタッフ 「レッツ・スタート」連続講座	広島 YMCA 専門学校 言語コミュニケーション科 末田 朝子	10名
福山市	9月9日	福山多文化共生大学 「外国語体験」と『やさしい日本語』の基礎	HIC 研修部 犬飼 康弘	31名
廿日市市	9月11日	市町村保健活動協議会（廿日市支部）研修会 「使ってみよう『やさしい日本語』」	HIC 研修部 池田 恵	22名
広島市	9月16日	外国人市民防災リーダー養成講座 「災害時外国人支援について」	多文化共生リソース センター東海 土井 佳彦	12名
安芸高田市	9月19日	人口減少時代における多文化共生の地域 づくり	明治大学 山脇 啓造	25名
大竹市	9月21日	語学ひろば 「やさしい日本語」講座	HIC 研修部 犬飼 康弘	25名
福山市	9月23日	福山多文化共生大学 「避難所運営ゲーム（HUG）」	HIC 研修部 犬飼 康弘	30名
三次市	9月24日	日本語ボランティアスタッフ 「レッツ・スタート」連続講座	広島 YMCA 専門学校 言語コミュニケーション科 福永 尚子	10名
府中町	9月29日	府中町職員研修「やさしい日本語」基礎講座	HIC 研修部 当銘 類	24名
三原市 教育委員会	10月6日	日本語ボランティア講師養成講座 第1回 「外国語体験」と「日本語教室の役割」	HIC 研修部 犬飼 康弘	15名
三原市 教育委員会	10月13日	日本語ボランティア講師養成講座 第2回 「やさしい日本語」	HIC 研修部 当銘 類	17名
三原市 教育委員会	10月20日	日本語ボランティア講師養成講座 第3回 「日本語支援の基礎」	HIC 研修部 上村 貴代子	13名
三原市 教育委員会	10月27日	日本語ボランティア講師養成講座 第4回 「外国籍市民の『声』を聴く」	HIC 研修部 犬飼 康弘	12名
呉市	11月11日	日本語ボランティア養成講座 第1回 「地域日本語教室の役割」	HIC 研修部 犬飼 康弘	10名
呉市	11月18日	日本語ボランティア養成講座 第2回 「多様性の受容力： 共に学ぶ『場』を作るために」	HIC 研修部 犬飼 康弘	9名
呉市 国際交流協会	11月19日	日本語ボランティアフォローアップ講座 第1回	広島国際学院大学 吉本 由美	17名
呉市	11月25日	日本語ボランティア養成講座 第3回 「呉市における地域日本語教室の活動に ついて」	ひまわり21 代表 伊藤 美智代	8名
呉市 国際交流協会	11月26日	日本語ボランティアフォローアップ講座 第2回	広島国際学院大学 吉本 由美	13名
呉市	12月2日	日本語ボランティア養成講座 第4回 「学習者と地域をつなぐ日本語活動」	ひまわり21 代表 伊藤 美智代	11名

呉市	12月10日	日本語ボランティア養成講座 第5回 『やさしい日本語』とは？	広島国際学院大学 吉本 由美	12名
呉市	12月16日	日本語ボランティア養成講座 第6回 「日本語学習者とのコミュニケーション (実習)」	広島国際学院大学 吉本 由美	10名
東広島市	2月13日	東広島市行政国際化推進会議 職員研修会 「やさしい日本語とは？」	HIC 研修部 犬飼 康弘	27名
尾道市消防局	2月20日	消防職員のためのやさしい日本語研修会	HIC 研修部 犬飼 康弘	40名
13市町 28回			延べ参加者 492名	

2 中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会運営事業

1 目的

地域を基盤として国際化活動をしている中国・四国地区の地域国際化協会が、情報交換や相互連携を通じて、地方における国際化活動の充実発展と全域的な国際化の促進に寄与する。

2 事業概要

幹事協会が座長となり、協議会を年1回開催する。

(参考1) 構成団体

団体名	所在地
(公財) 鳥取県国際交流財団	鳥取県鳥取市
(公財) しまね国際センター	島根県松江市
(一財) 岡山県国際交流協会	岡山県岡山市
(公財) 山口県国際交流協会	山口県山口市
(公財) 徳島県国際交流協会	徳島県徳島市
(公財) 香川県国際交流協会	香川県高松市
(公財) 愛媛県国際交流協会	愛媛県松山市
(公財) 高知県国際交流協会	高知県高知市
(公財) 広島平和文化センター	広島県広島市
(公財) ひろしま国際センター	広島県広島市

3 平成29年度実績

中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会の開催

(平成29年度幹事協会：((公財) 香川県国際交流協会)

- (1) 期 日：10月27日(金)
- (2) 場 所：高松東急REIホテル 讃岐の間・玉藻の間
- (3) 出席者：構成団体及び(一財)自治体国際化協会の役職員
- (4) 内 容：①(一財)自治体国際化協会関連事業説明
②各団体からの報告
③研修会
「外国にルーツをもつ子どもの支援について」

(交流部：I 多文化共生社会支援事業)

3 日本語学習支援事業

【ワンペア日本語学習】

1 目的

県民と在広外国人が気楽に幅広い交流ができる場を提供し、身近な所から国際交流を推進する。

2 事業実績（平成29年度）

事業名／開催日	概要	開催場所	参加者(人)
ワンペア日本語学習／ 随時開催	日本語を学びたい外国人と日本語を教えた い日本人がペアになり、お互いが都合のよい時 間にそれぞれのカリキュラムで学習を行う。	HICオープンスペース	外国人 217 日本人 217

注：ワンペア日本語学習及び日本語教室の参加者は延べ人数。

(参考) 過去の実施状況

(単位：人)

区分／年度		H4～12	H13～22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	累計
ワンペア日本語学習	ペア数	901	3,330	161	143	175	224	220	300	217	5,671
	延人数	1,802	6,660	376	286	350	448	440	600	434	11,396
日本語教室	外国人 (延人数)	—	40,950	3,098	2,155	—	—	—	—	—	46,203
	日本人 (延人数)	—	15,960	2,026	1,295	—	—	—	—	—	19,281
延人数合計		1,802	63,570	5,446	3,736	350	448	440	600	434	82,551

【日本語ボランティア支援事業】

1 目的

日本語学習を必要とする外国人等に対して日本語学習支援を行っているボランティアを対象に講習会等を実施し、日本語ボランティアの資質向上を図る。

2 事業実績（平成29年度）

日本語ボランティアの多様な学習ニーズに対応するため、県内市町の要請を受けた基本的な日本語研修等の講座を県内各地で開催。

市町の要請により講師を派遣した実績（平成29年度）

内容／講師	実施時期	人数	時間	依頼先
市民課事務研修 「やさしいにほんご」の役割と実践 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	7月5日	13名	2時間	広島市
市民課事務研修 「やさしいにほんご」の役割と実践 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	7月7日	14名	2時間	広島市

広島人権擁護委員協議会第四部会 研修会 「やさしい日本語」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	7月10日	13名	1時間50分	北広島町
日本語ボランティア養成講座 「やさしい日本語」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	8月20日	20名	2時間	海田町 国際交流協会
日本語学習支援ボランティア研修会 「やさしい日本語」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	8月22日	29名	1時間30分	尾道市 教育委員会
日本語ボランティアスタッフ 「レッツ・スタート」連続講座 講師：広島YMCA 専門学校 末田 朝子	8月27日	10名	3時間15分	三次市
福山多文化共生大学 「外国語体験」と『やさしい日本語』の基礎 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	9月9日	31名	3時間	福山市
市町村保健活動協議会（廿日市支部）研修会 「使ってみよう『やさしい日本語』」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 池田 恵	9月11日	22名	2時間	廿日市市
語学ひろば「やさしい日本語」講座 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	9月21日	25名	1時間30分	大竹市
福山多文化共生大学 「避難所運営ゲーム（HUG）」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	9月23日	30名	3時間	福山市
日本語ボランティアスタッフ 「レッツ・スタート」連続講座 講師：広島YMCA 専門学校 福永 尚子	9月24日	10名	3時間15分	三次市
府中町職員研修 「やさしい日本語」基礎講座 講師：HIC 研修部 日本語専任講師 当銘 類	9月29日	24名	2時間	府中町
日本語ボランティア講師養成講座 第1回 「外国語体験」と「日本語教室の役割」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	10月6日	15名	2時間	三原市 教育委員会
日本語ボランティア講師養成講座 第2回 「やさしい日本語」 講師：HIC 研修部 日本語専任講師 当銘 類	10月13日	17名	2時間	三原市 教育委員会
日本語ボランティア講師養成講座 第3回 「日本語支援の基礎」 講師：HIC 研修部 日本語時間講師 上村 貴代子	10月20日	13名	2時間	三原市 教育委員会
日本語ボランティア講師養成講座 第4回 「外国籍市民の『声』を聴く」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	10月27日	12名	2時間	三原市 教育委員会
日本語ボランティア養成講座 第1回 「地域日本語教室の役割」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	11月11日	10名	2時間	呉市
日本語ボランティア養成講座 第2回 「多様性の受容力：共に学ぶ『場』を作るために」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	11月18日	9名	2時間	呉市
日本語ボランティアフォローアップ講座 第1回 講師：広島国際学院大学 吉本 由美	11月19日	17名	2時間	呉市 国際交流協会
日本語ボランティア養成講座 第3回 「呉市における地域日本語教室の活動について」 講師：ひまわり 21 伊藤 美智代	11月25日	8名	2時間	呉市

日本語ボランティアフォローアップ講座 第2回 講師：広島国際学院大学 吉本 由美	11月26日	13名	2時間	呉市 国際交流協会
日本語ボランティア養成講座 第4回 「学習者と地域をつなぐ日本語活動」 講師：ひまわり 21 伊藤 美智代	12月2日	11名	2時間	呉市
日本語ボランティア養成講座 第5回 「『やさしい日本語』とは？」 講師：広島国際学院大学 吉本 由美	12月10日	12名	2時間	呉市
日本語ボランティア養成講座 第6回 「日本語学習者とのコミュニケーション（実習）」 講師：広島国際学院大学 吉本 由美	12月16日	10名	2時間	呉市
東広島市行政国際化推進会議 職員研修会 「やさしい日本語とは？」 講師：HIC 研修部 日本語常勤講師 犬飼 康弘	2月13日	27名	2時間	東広島市

4 多文化共生ボランティア事業

1 目的

ひろしま国際センターに登録している通訳・ガイド、翻訳又は日本語の学習支援ボランティアに活動の場を提供するとともに、地域の外国人の利便性の向上や各地域で行われる国際交流事業の効率的・効果的な実施を支援する。

2 事業概要

国際交流事業をはじめ、通訳・ガイドボランティアの派遣や日本語学習の支援（ワンペア日本語学習支援）など、様々な場面でのコミュニケーションのサポートを行うボランティアの登録・提供を行っています。

3 ボランティア登録人数

		(人)
分野	平成30年3月末	
通訳・ガイド、翻訳	523	
ワンペア	793	
計	1,316	



ボランティア通訳対応風景

4 ボランティア活動実績

			(件数・延べ人数)	
分野	平成29年度		件数	人数
	件数	人数		
通訳・ガイド、翻訳	31	121		
ワンペア	217	434		
計	248	555		



ワンペアボランティア対応風景

(通訳・ガイド、翻訳の活動内容) ※今年度実施分

(単位：人)

番号	派遣時期	依頼者	内容	対応人数
1	4月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳(宇品)	12
2	4月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳(五日市)	2
3	5月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳(宇品)	10
4	5月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳(五日市)	5
5	5月	福山ブルガリア協会	駐日ブルガリア特命全権大使が大学表敬訪問の際の英語通訳	1
6	6月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光サポート及び通訳(宇品)	2
7	6月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語・中国語の観光サポート及び通訳(五日市)	5
8	6月	広島観光コンベンションビューロー	International Behavioral Neuroscience Society 26 th Annual Meeting での英語通訳	4
9	6月	三原市国際課推進協議会	広島・ニュージーランド「友好の森」説明文の英語翻訳	1

10	7月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語・中国語の観光 ポータル及び通訳 (五日市)	2
11	7月	坂町	海外研修青少年対象事業での英語通訳	4
12	7月	広島観光コンベンションビューロー	(CORPES17) International workshop on strong correlations and angle-resolved photoemission spectroscopy での英語通訳	4
13	7月	広島観光コンベンションビューロー	Twelfth International Conference on Interdisciplinary Social Sciences での 英語通訳	4
14	8月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語・中国語の観光 ポータル及び通訳 (五日市)	5
15	8月	広島観光コンベンションビューロー	The 12 th International Workshop on Security での英語通訳	4
16	9月	広島観光コンベンションビューロー	24th International APSA Conference で の英語通訳	4
17	9月	広島観光コンベンションビューロー	RudyKaigi2017 での英語通訳	3
18	9月	呉市	市政だよりのベトナム語翻訳	2
19	10月	広島県漁業系廃棄物対策協議会	SUO-OSHIMA 日米子供サッカーでの英 語通訳	3
20	10月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光ポータル及 び通訳 (五日市)	6
21	10月	三原市国際課推進協議会	韓国メディアの撮影に伴う韓国語通訳	1
22	11月	大阪国際交流センター	日本体験スタディツアー2017 での英語 通訳	1
23	11月	熊野町	筆文化・書道体験交流事業での英語通訳	1
24	11月	尾道市国際交流推進協議会	家庭ごみの正しい分け方・出し方のベト ナム語・タイ語翻訳	2
25	12月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語・中国語の観光 ポータル及び通訳 (五日市)	9
26	2月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語・中国語の観光 ポータル及び通訳 (五日市)	7
27	3月	三原市国際課推進協議会	城下町まちなか散策と餅つき体験での英 語通訳	1
28	3月	三原市国際課推進協議会	史跡ガイド文の英語・ベトナム語・イン ドネシア語翻訳	3
29	3月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語の観光ポータル及 び通訳 (宇品)	4
30	3月	広島港客船誘致・おもてなし委員会 (広島県土木建築局港湾振興課)	客船乗船客に対する英語・中国語の観光 ポータル及び通訳 (五日市)	6
31	3月	三原市国際課推進協議会	餅つきの由来文の英語・ベトナム語・中 国語翻訳	3

5 通訳・ガイド、翻訳ボランティア対象の講座等の開催

ボランティア通訳ガイド講習会

実施日時	平成30年2月10日（土） 14:00～17:00
開催場所	(公財) ひろしま国際センター 交流ホール
主催	(公財) ひろしま国際センター
講師	(一社) ひろしま通訳・ガイド協会理事 畷崎 雅子
ねらい	当センター登録の多文化共生ボランティア（通訳・ガイド、翻訳）育成講座の一環。ボランティア以外の関心層にも公開し、当ボランティアの裾野の拡大を図る。本年度は「縮景園と世界平和記念聖堂」をテーマに、通訳ガイドとしてのスキルの向上を目指すとともに、ボランティア同志の交流の場を提供する。
内容	14:05-14:30 グループに分かれてアイスブレイキングと自己紹介 14:30-15:10 外国語でガイディングする時のポイント 15:10-15:35 縮景園と世界平和記念聖堂紹介 15:45-16:40 英語力強化のポイント 16:40-17:00 グループ内での意見交換・発表など
対象	当センターの登録の「通訳・ガイド、翻訳ボランティア」はじめ広く一般の方
募集人数	50名程度
参加費	無料
参加人数	43名
総括	縮景園と世界平和記念聖堂をテーマに、外国語でガイディングする時のポイントを学んだ。また、英語力強化のトレーニングやグループワークを取り入れることで、参加型の講座となり、参加者同士の情報交換・交流の場として、とても活気に満ちた講座となった。アンケートによる受講者の満足度も高いものとなった。

6 医療通訳事業

医療通訳サポーター養成研修

実施日時	平成29年10月14日、15日、20日、21日
開催場所	(公財) ひろしま国際センター 交流ホール
主催	(公財) ひろしま国際センター
講師	RASC コミュニティ通訳支援センター (Cots) 及び北九州国際交流協会派遣講師
ねらい	医療通訳派遣システム立ち上げに際し、医療通訳サポーターの養成のため。
内容	1日目：医療通訳の概要，多文化理解，倫理，医療知識（医療制度、医療費、身体組織） 2日目：医療知識（身体組織，内科，泌尿器科，産婦人科，子どもの病気と関連知識） 3日目：通訳技術の基礎，実践技術，模擬通訳（英語・中国語） 4日目：模擬通訳（英語・中国語），選考・面接
対象	当センターの医療通訳サポーターに登録する意思のある方
募集人数	英語30名，中国語10名程度 ※うち研修後に登録した人数（英語17名，中国語10名）
参加費	無料
参加人数	英語31名，中国語11名
総括	前半2日は医療通訳をするために必要な医療の基礎知識や医療通訳者としての心構えを学び，後半2日は医師と患者の会話を通訳する模擬通訳の練習を行い，充実した研修となった。

医療通訳サポーター対象病院における実地研修

日時	平成29年12月11日	平成29年12月20日	平成30年1月19日
開催場所	広島市立舟入市民病院	広島市立安佐市民病院	県立広島病院
内容	各病院の概要について学び，受診の際の一連の流れを，実際の医療スタッフを交えた模擬通訳形式で，実践的な体験学習を行った。		
参加人数	9名	8名	10名
総括	病院からの概要説明では，病院の全体像を知ることができた。模擬通訳では，現場に必要な言葉を学ぶことができた。3病院より多大なご協力を得て，大変有意義な実地研修となった。		

5 情報提供事業

(ふれあいコーナー運営事業・機関誌発行事業・ひろしま国際情報ネットワーク運営事業)

1 目的

県民や外国人が自由に歓談できるふれあいの場を提供するとともに、日本や外国に関する多様な情報を提供する。

2 事業概要

(1) 交流ホール等の運営 (平成4年(1992年)7月7日開館)

① 所在地：広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6階 (面積 351 m²)

② 施設：

- インフォメーションコーナー：総合案内、情報提供等
- ふれあいコーナー：自由に歓談、外国の新聞・雑誌等
- 図書・情報コーナー：日本や外国の本・パソコンによる情報提供等
- ひろしま平和貢献プラットフォーム・NGOコーナー：NGOの活動情報等を紹介
- 交流ホール：国際交流を目的とした事業に貸出
- JICAコーナー：国際協力機構の事業に関する情報掲示

(2) 県内NGO等の活動情報の共有や発信機能を担う「ひろしま国際情報ネットワーク (HINT)」の運営 (平成15年(2003年)5月19日開設) ~平成29年度はリニューアルのため休止

(3) 「HIC通信」の発行：ひろしま国際センターからの情報提供機関誌 (日本語、英語併記)

(4) 新聞広告の掲載：HICの事業紹介など掲載



3 平成29年度実績

(1) 交流ホール等の運営 (開館日数：291日)

開館時間：月~金 10:00~19:00, 土 9:30~18:00

休館日：日曜日, 祝日, 12月28日~1月4日

① 来館者数

区分	日本人	外国人	計	外国人比率
総数(人)	8,303	7,203	15,506	46.5%
1日平均	28.5	24.8	53.3	

② インフォメーションコーナーでの相談・問合せ件数

区分	日本人	外国人	計	外国人比率
総数(件)	143	153	296	51.7%
1日平均	0.5	0.5	1.0	

③ インフォメーションコーナーでの相談・問合せ対応実績 (単位：件, %)

相談 問合せ 件数 内 訳	内 容		日本人	外国人	合計	外国人比率
	センター事業：語学・ボランティア・行事・催し・その他		98	153	251	61.0
	交流・交流団体		3	/	3	/
	留学・ホームステイ		4		4	
	語学・文化		1		1	
	観光・行事・催し		6		6	
	ボランティア		4		4	
	その他		27		27	
合 計		143	153		296	

(参考) 過去の状況

(単位：人, %, 件)

年度 区分	H4~18合計	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	累 計
来館者総数	601,433	34,948	34,819	30,472	28,667	26,308	19,378	13,652	14,375	14,828	16,224	15,506	850,610
日本人	299,934	16,463	15,670	12,853	14,077	13,410	9,657	7,152	7,579	8,306	8,649	8,303	422,053
外国人	301,499	18,485	19,149	17,619	14,590	12,898	9,721	6,500	6,796	6,522	7,575	7,203	428,557
外国人比率	50.1	52.9	55.0	57.8	50.9	49.0	33.5	47.6	47.3	44.0	46.7	46.5	50.4
相談・問合せ	70,683	1,272	1,260	1,380	1,143	1,238	999	812	664	560	498	296	80,805

(3) HIC通信の発行：4回 (第96~99号)

(4) 新聞広告の掲載：HICの事業紹介など4回掲載

(5) テレビ報道：3件

6 日本文化理解促進事業

1 目的

在広外国人等に、地域の伝統行事への参加、歴史文化鑑賞、ホームステイなどを通じた日本文化体験の機会や地域住民との交流の場を提供する。

また、草の根国際交流の輪を広げ、地域における国際交流を促進するとともに、ボランティアなどに対する活動の場を提供する。

2 事業概要

(1) 地域交流促進

日頃、外国人との交流が少ない地域で開催されるイベント・行事などに、外国人の参加を募集、派遣を行い、地域住民と外国人とが交流できる機会を提供する。

(2) 外国人日本文化体験

在広外国人を対象に、能楽や雪生活などの日本・広島の伝統的な文化やイベントの体験機会を提供する。



3 平成29年度実績

(1) 地域交流推進

実施日	プログラム名	実施場所	協力団体等	外国人参加者	
				人数(人)	国・地域
1月28日 (日)	雪生活体験	北広島町溝口地区 美和東文化センター	美和東ふるさと振興協議会 北広島町女性会美和東支部	37	13

(2) 外国人日本文化体験

実施日	プログラム名	実施場所	協力団体等	外国人参加者	
				人数	国・地域
5月23日 (月)	能楽鑑賞	広島アステールプラザ	(公財)ひろしん文化財団	18	6

地域交流推進 過去の実施状況 (平成17年度(2005年度)開始)

区分/年度	H26	H27	H28	H29
プログラム数	1	1	1	1
参加延べ人数(人)	44	42	39	37
参加者の国・地域	11	8	11	13
協力ボランティア(人)	2	0	0	0

区分／年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
プログラム数	1	2	2	2	2	2	2	2	1
参加延べ人数（人）	49	91	77	82	81	80	78	82	49
参加者の国・地域	7	23	18	20	15	20	25	20	11
協力ボランティア（人）	63	139	130	130	137	126	72	7	3

外国人日本文化体験 過去の実施状況（平成17年度開始）

区分／年度	H26	H27	H28	H29
プログラム数	1	1	1	1
参加延べ人数（人）	42	25	39	18
参加者の国・地域	8	6	8	6
協力ボランティア（人）	0	0	0	0

区分／年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
プログラム数	3	3	4	5	3	3	3	1	1
参加延べ人数（人）	89	108	138	239	121	138	119	20	22
参加者の国・地域	13	17	27	35	19	21	23	7	6
協力ボランティア（人）	40	42	60	55	43	50	43	0	0

（参考）旧地域交流推進事業 過去の実施状況（平成13年度開始）

区分／年度	H13	H14	H15	H16	累計
プログラム数	12	6	10	8	36
参加者数計（A+B）	1,302	550	1,729	794	4,375
事業参加者（A）	1,255	443	1,448	629	3,775
協力ボランティア（B）	47	107	281	165	600
協力ボランティアの国・地域	18	24	41	10	93

注：日本人参加者数には、中学校等からの依頼による国際理解教室参加中学生数を含む。

（参考）旧外国人日本文化体験プログラム実施事業 過去の実施状況（平成8年度開始）

区分／年度	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	累計
プログラム数	6	7	7	6	6	6	6	4	5	53
参加延べ人数（人）	257	353	349	191	222	244	224	156	175	2,171
参加者の国・地域	30	49	34	20	23	25	24	25	39	269
協力ボランティア数 （人・家族）	90	87	180	112	168	192	42	56	67	994

7 ひろしま国際交流サミット運営事業

1 目的

県内の国際交流団体やボランティアグループ等の情報交換・活動促進と相互連携を図る。

2 事業概要

県内の国際交流・協力団体やNGO・ボランティアグループ等により構成される「ひろしま国際交流サミット」(平成元年(1989年)11月18日設立)の運営として、情報交換や協働事業の企画等をおこなう。

3 平成29年度実績

(1) ひろしま国際交流サミットの開催

会議名	開催月日, 場所	出席者	内 容
総会 親睦の集い	7月19日(水)広島市 (リーガロイヤルホテル広島)	【総会】 25団体 36名 【親睦の集い】 22団体 30名	○総会 役員紹介, 平成28年度の実績報告 ○講演会 テーマ: 「LGBTが働きやすい職場、生きやすい社会づくりに向けて」 講 師: 特定非営利活動法人 虹色ダイバーシティ 代表 村木 真紀 氏 ○親睦の集い 留学生などの県内在住の外国人との交流活動や国際的な貢献活動に取り組んでいる関係者が集まり、情報交換を行うとともに、親睦を深める。
備北地域分科会	-	-	○従来の形式は一旦中止し、現在新しい形を検討中。
備後地域分科会	-	-	
広島中央地域分科会	-	-	



ひろしま国際交流サミット総会・講演会

(2) 平成29年度助成金交付事業

助成金交付事業申請の事業なし

(参考1) 役員名簿

職名	氏名	所属
議長	上田 みどり	広島経済大学教授
副議長	小溝 泰義	(公財)広島平和文化センター 理事長
副議長	小林 即典	(公財)ひろしま国際交流センター専務理事(兼)事務局長
幹事	宮地 尚	(特非)福山ブルガリア協会 会長
幹事	安藤 周治	さくぎ交流協会 会長
幹事	来徳 康德	(公財)東広島市教育文化振興事業団 常務理事

(参考2) 加盟団体の状況(年度末) 単位:団体数

分科会 \ 年度	H4	H5	H6~H24	H25	H26	H27	H28	H29
広島地域	107	111	...	123	123	121	118	117
備北地域	11	13	...	10	10	9	9	9
備後地域	21	27	...	23	23	23	22	22
広島中央地域	—	—	...	10	10	10	11	11
合計	139	151	...	166	166	163	160	159

8 平和貢献人材育成事業

1 目的

国際協力や NGO 活動，開発途上国に関する県民の理解を促進する。

2 事業概要

公益財団法人広島平和文化センター主催の「国際交流・協力の日（国際フェスタ）2017」を，独立行政法人国際協力機構 中国国際センター（JICA 中国），広島市とともに共催者として実施する等の取組を行った。

3 平成 29 年度実績

実施日時	平成 29 年 11 月 19 日（日）10：00～16：00
開催場所	広島国際会議場（広島市中区）及びその近隣地
ねらい	一般住民に向け，平和貢献や国際協力に関する講演会，国際交流・協力活動を行う団体等が一堂に会して多くの人を楽しめる参加型事業を行い，在住外国人を含む参加住民に国際交流・協力活動に親しみ関心を高めてもらうとともに，広島市の都市像である国際平和文化都市の実現に資することを目的とする。
内容	JICA 中国，（公社）青年海外協力協会（JOCA）とともに，楽しみながら異文化を体験できるコーナー「地球ひろば」に出展した。 （世界一の国クイズ、外国人との交流ブースの出展，パネル展示）
参加人員	来場者 9,613 人（国際交流・協力の日 2017 全体の延人数）
総括	JICA 中国，公益社団法人 青年海外協力協会（JOCA）と役割分担を図りながら，多くの住民に外国人と直接対話交流する機会を設けることができ，好評を得ることができた。

開催状況



【「外国の人とお話ししてみよう」コーナー】



【「世界一クイズ」コーナー】



【HIC 紹介パネル】

9 グローバルキャリア教育支援セミナー事業

1 目的

国際舞台で活躍する人づくりに向け、県内の中・高生や大学生を対象に、海外での仕事経験がある講師が国際関係の仕事の紹介をし、広島から世界の懸け橋となる人材の育成支援を目的にセミナーを開催した。

2 事業概要

今回は、海外での活動経験を有する NGO 職員が講師となり、NGO として活動することの意義や目的について、現地での体験やエピソードを交えて語るセミナーを、ひろしま国際センター交流ホールで実施した。

3 平成 29 年度実績

実施日時	4月22日(土)
テーマ	「世界の仕事を知るセミナー」～国際協力にたずわってきた NGO 職員の仕事～
内容	・国際協力 NGO の仕事、仕事のやりがい ・タイでの HIV/エイズプロジェクトの紹介 ・NGO の活動を見て学ぶタイ・スタディツアーの紹介
講師	西山美希 (NGO「シェア」職員)
参加人員	19人
総括	本セミナー参加者は高校生・大学生以外に、一般社会人の参加も半数を占めた。アンケートを実施した結果、ほぼ全員からセミナーの内容に満足という回答があり、概ね好評であった。参加者からは、海外で働く仕事の話をもっと聞きたいという声が挙がった。また外国人と交流できるイベントを実施してほしいという意見も複数あった。
開催状況	 

10 国際人材養成「異文化コミュニケーション研修」開催事業

1 目的

グローバルキャリア教育支援セミナー参加者等を対象に、海外でのNGO活動等の紹介や外国人との交流イベント等を実施し、異文化コミュニケーション能力の向上を図る。

2 事業概要

実施日時	12月1日(金)
イベント名	世界エイズデー記念イベント「映画上映&監督トーク」
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・世界エイズデーに因んでHIV/エイズの概要説明とクイズ ・映画上映「Yesterday Today Tomorrow Part II アンナの道 ～いのちを紡ぐ～」 ・映画製作や異文化体験について質問形式による監督トーク
講師	直井 里予 監督
参加人員	33人
総括	12月1日の世界エイズデーは、世界でエイズの蔓延防止とHIV陽性者への差別・偏見をなくすために、1988年にWHO(世界保健機関)により制定されました。本イベントでは、世界エイズデーを記念して、タイのHIV陽性者当事者が社会を変え、社会に共生し社会に貢献する様子を描いたドキュメンタリー映画を上映しました。映画上映後は、監督から映画製作を通して、異文化体験や映画製作の秘話などを伺い、大変興味深いイベントとなりました。タイの経験から日本の社会を見つめなおすきっかけとなりました。
開催状況	 

実施日時	6月6日(火)	9月23日(土)
イベント名	インターナショナル・カフェ(スペイン)	インターナショナル・カフェ(中国)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スペインの紹介 ・フラメンコダンス ・参加者との交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の紹介 ・やさしい中国語レッスン ・中国料理作り(水餃子、ジャガイモ餅)
講師	ゴンザレス ゴメズ ビルヒニア	斎藤 成志
参加人員	28人	26人
開催状況		

1 1 留学生奨学金支給等事業

1 目的

県内で学ぶ外国人留学生の生活支援や日本文化の理解を深め、県民との交流を促進する。

2 事業概要

(1) 留学生奨学金支給制度

広島県内の大学、大学院、短期大学に在籍する私費外国人留学生に対し、奨学金を給付し、留学生の学生生活の安定と、諸外国との友好交流の促進に寄与することを目的とした制度

① ひろしま国際センター留学生奨学金制度：1ヶ月3万円、年間36万円を分割給付。

○センター：ひろしま国際センターの一般財源による奨学金（昭和63年度(1988年度)開始）

○企業等協力：企業等の寄附(1口37万円)による冠奨学金。

年2回留学生と支援企業との交流会を開催（平成2年度(1990年度)開始）

○県民支援：県民の寄附(1口5千円)による奨学金（平成6年度(1994年度)開始）

② 渡日等留学生支援に係る奨学金制度：18万円を一括給付。（平成26年度(2014年度)開始）

新渡日又は他県からの転入により、新たに県内の大学や短期大学に進学した私費留学生を対象に、最も生活が不安定な時期である入学後半年間に重点化し、支援を行う。

○ひろしま国際センター：ひろしま国際センターの自己財源による奨学金。

○広島県留生活躍支援センター：広島県留生活躍支援センターの会費による奨学金。

(2) 県内文化施設等優待事業

県内70文化施設等の入場料等を減免（昭和63年度(1988年度)開始）

3 事業実績

区分				年度		S63～ H19 累計	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	累計
ひろしま国際センター留学生奨学金	センター	支給(人)	通期	184	5	8	8	7	7	8	3	3	3	3	3	3	239
			下期	194	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	企業等協力	支給(人)	通期	820	64	56	59	53	51	50	47	45	48	49	49	49	1,342
			下期	63	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		企業等数	744	58	52	54	46	44	42	41	39	40	41	41	41	41	1,201
			口数	851	63.5	55.5	59	52	51	49.5	46.5	44.5	47.5	48	48	48	1,368
	県民支援	支給(人)	通期	51	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	74
			下期	87	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				会員数	3,029	51	52	58	65	72	78	78	75	66	67	67	3,691
	渡日等留学生支援に係る奨学金	ひろしま国際センター	支給(人)	前期									6	6	6	6	6
後期												4	4	4	3	3	15
広島県留生活躍支援センター		支給(人)	前期									6	6	6	6	6	24
			後期									4	4	4	4	4	16
支給人数(人)				1,399	72	67	70	62	60	60	72	70	73	73	73	2,078	
文化施設等優待カード発行数				6,764	563	637	662	568	628	586	667	615	1,092	1,584	1,584	14,366	

1 2 留学生住宅情報提供事業 (民間宿舎情報提供事業・留学生住宅保証事業)

1 目的

県内で学ぶ外国人留学生に対し、民間宿舎の物件情報提供や賃貸借契約の連帯保証人として機関保証を行うことにより、外国人留学生の住宅確保の円滑化を図る。

2 事業概要

(1) 民間宿舎情報提供事業

各高等教育機関の所在地別に民間宿舎情報が検索できる社団法人広島県宅地建物取引業協会のウェブサイトを広島県留学生生活躍支援センターのウェブサイトにリンクを貼って、各大学が立地する地域ごとに検索できる民間宿舎情報を提供する。

(2) 留学生住宅保証事業 (平成 24 年度(2012 年度)開始)

① 対象者

「留学生住宅保証制度」に加入している広島県留学生生活躍支援センターの会員である大学、短期大学及び高等専門学校に在籍又は入学を許可された留学生

② 利用条件

- ・留学生は大学等の推薦を受けること。
- ・留学生は公益財団法人日本国際教育支援協会の「留学生住宅総合補償」に加入すること。
- ・ひろしま国際センターが定める「建物賃貸借契約書」を使用すること。

③ 内容

- ・延滞家賃とその延滞損害金
- ・退去に伴う原状回復に要する経費
- ・行方不明時及び帰国時の家財等の処分に要する経費

④ 保証金額

- ・建物賃貸借契約を解約する際に必要な補修費用などを敷金から充当しても不足する際の債務の金額を保証し、「留学生住宅総合補償」の補償金支払額(上限 30 万円)を限度とする額



3 事業実績

- ① 平成 29 年度の利用者・・・ 25 名 (うち新規利用者 8 名)
- ② 平成 24 年制度開始以来の利用者総数・・・ 46 名
- ③ 留学生住宅保証制度加入大学数・・・ 7 大学

1 3 留学生就職支援事業

1 目的

外国人留学生の県内企業への就職支援を強化し定着促進を図る。

2 事業概要

- (1) 体系的就職セミナー開催事業
- (2) インターンシップ事業
- (3) 就職活動個別コンサルタント事業
- (4) 企業・留学生交流サロン事業
- (5) 留学生企業説明会事業

3 事業実績

(1) 体系的就職セミナー開催事業

ア) 目的

日本での就職活動に必要な知識・スキルを段階的に学習し、日本企業や就職活動の仕組みの理解を図るとともに、就職活動に対する意識付けを図る。

イ) 事業概要

- ① 実施名称：就職活動実践セミナー
- ② 対象者：これから就職活動を始めようとしている留学生（学部3年，修士1年等）
- ③ 実施日及び場所：

会場	広島会場	福山会場	東広島会場		
場所	公益財団法人 ひろしま国際センター	まなびの館ローズコム	東広島芸術 文化ホールくらら		
日程	第1回	11月26日（日）	11月23日（木）※祝日	11月26日（日）	
	第2回	12月10日（日）	12月9日（土）	12月16日（土）	
	第3回	1月14日（日）	※広島会場で合同開催		1月13日（土）
	第4回	2月11日（日） ※広島会場で開催			

※第1回～第3回は10：00～16：00，第4回は13：00～15：00

④ 参加実績：

地域	定員	申込者	受講者	回別			
				第1回	第2回	第3回	第4回
広島	35	44	40	31	26	19	9
東広島	35	51	36	27	29	22	
福山	20	10	10	6	6	2	
合計	90	105	86	64	61	43	9

⑤ 研修内容：

- 第1回 日本の就職活動について（オリエンテーション），自己分析
- 第2回 業界・企業分析，応募書類の作成，在留資格について
- 第3回 模擬面接，グループディスカッション，面接マナー
- 第4回 模擬面接（ロールプレイ）

⑥ 講師：

- 広島地域 一般社団法人留学生支援ネットワーク 事務局長 久保田 学氏
東広島地域 グローバルHRラボ 代表 宮本 嘉典氏
福山地域 株式会社キャリアプランニング 張 艶利氏

(2) インターンシップ事業

<就業体験コース>

ア) 目的

県内企業での実践的な就業体験の場を提供し、実践的なビジネス日本語能力の向上や日本企業の理解促進を図る。

イ) 事業概要

- ① 対象者：広島県内企業に就職意思又は関心がある留学生
- ② 実施時期：平成29年8月～9月の間で2～10日間程度
- ③ 受入協力企業及び参加人数：
 協力企業：30社
 実施企業：16社
 参加人数：22名



<企業見学ツアーコース>

ア) 目的

県内を代表する企業を見学し、県内企業への認識と理解の促進を図る。

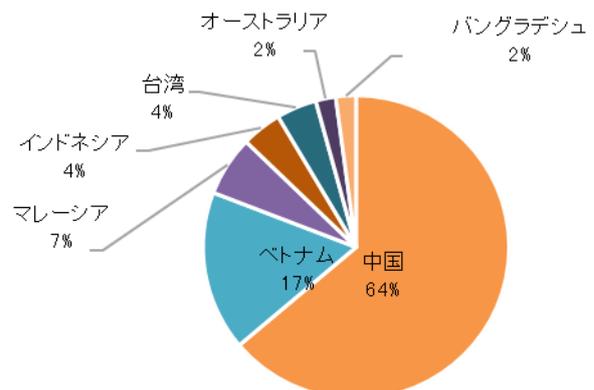
イ) 事業概要

- ① 対象者：日本語での説明が理解可能な外国人留学生
- ② 実施時期：

回	実施日	訪問企業
第1回	平成29年 7月11日 (火)	オタフクソース株式会社
		株式会社ヒロテック
第2回	平成29年11月 7日 (火)	マックスバリュ西日本株式会社
第3回	平成29年12月15日 (金)	広島アルミニウム工業株式会社 本地工場
		三島食品株式会社 楠苑・紫の里
第4回	平成30年 3月 9日 (金)	アヲハタ株式会社 アヲハタジャムデッキ
		株式会社タケウチ建設

③ 参加者数：

回	人数
第1回	18名
第2回	8名
第3回	11名
第4回	10名
計	47名



(3) 就職活動個別コンサルタント事業

ア) 目的

県内留学生の就職活動に対する個別相談を行い、県内企業への就職を促進する。

イ) 事業概要

- ① 対象者：就職活動実践セミナー受講者、就職活動を開始する学部3・修士1年、及び就職活動中の学部4年・修士2年・博士課程の留学生等
- ② 実施時期：＜継続＞平成29年4月～平成30年3月
＜新規＞平成29年12月～平成30年3月
- ③ 相談内容：就職活動計画の策定、採用企業の情報提供、就職活動に関わる個別相談等
- ④ 実施方法：面談、メール、電話（Skype含む）及びFax等による
- ⑤ 実績：＜継続＞42名
広島地区 11名、東広島地区 25名、福山地区 6名
＜新規＞36名
広島地区 14名、東広島地区 20名、福山地区 2名

(4) 企業・留学生交流サロン事業

ア) 目的

企業と留学生の相互理解を深めるための場を提供するとともに、留学生採用企業の掘り起しにもつなげる。

イ) 事業概要

広島経済同友会との共催事業として開催

- ① 開催日（場所）：平成30年3月14日（広島商工会議所）
- ② 参加者：企業関係 33名（広島経済同友会会員）
留学生 15名（6大学）
- ③ 内容：事例発表 オタフクホールディングス(株)

(5) 留学生企業説明会事業

ア) 目的

留学生に特化した企業説明会を開催し、企業と留学生とのマッチングを促進する。

イ) 開催概要

＜第1回＞

- ① 開催日（会場）：平成29年9月16日（広島国際会議場）
- ② 対象者：県内の留学生採用企業と外国人留学生
- ③ 参加状況：出展企業 46社 参加留学生 129名

＜第2回＞

- ① 開催日（会場）：平成30年3月20日（広島市留学生会館）
- ② 対象者：県内の留学生採用企業と外国人留学生
- ③ 参加状況：出展企業 30社 参加留学生 104名



1 4 留学生受入促進事業

1 目的

国内外からの優秀な留学生の受入を促進するため、広島県の留学環境や県内大学・日本語教育機関を紹介するPR活動を行うとともに、文部科学省資金を活用して、留学生の受入環境を整備する。

2 事業概要

広島県の留学環境や県内大学・日本語学校等を紹介するパンフレットの作成や、県内の留学生で結成した「ひろしま留学大使」によるSNSを通じた広島県の留学生活の魅力発信、広島県内や近隣県の日本語学校等で勉強している留学生を対象とする「進学説明会事業」を実施する。また、留学生の受入環境を整備するため、住環境整備等の各種事業を行う。

3 事業実績（平成29年度）

(1) 留学促進広報資料作成事業

広島県の留学環境、県内大学、短期大学、高等専門学校、日本語教育機関を紹介するパンフレット「広島留学ガイド」を刷新。5言語（日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語）で作成。



広島留学ガイド



(2) ひろしま留学大使事業

アイルランド、イギリス、インドネシア、ウガンダ、エジプト、コスタリカ、ネパール、バングラデシュ、ベトナム、マラウイ、マレーシア、ミャンマー、中国など13の国・地域からの留学生計22名により結成された「ひろしま留学大使」が、SNSを通じて広島留学の魅力を国内外の外国人学生に母国語と日本語で発信する。

(3) 進学説明会事業

ア) 目的

日本語学校・専門学校等に在籍する外国人留学生を対象に大学ごとの個別相談コーナーや広島県の留学環境紹介ブースを設け、広島県内大学への進学を促進する。

イ) 事業概要

① 対象者：日本語学校・専門学校等に在籍する留学生等

② 実施日及び場所：

地域	実施日時	会場
福山	5月31日(水) 10:30～15:00	まなびの館ローズコム
岡山	6月1日(木) 11:00～15:00	第一セントラルビル
広島	8月30日(水) 13:30～17:30	広島市留学生会館
福山	9月6日(水) 10:30～15:00	まなびの館ローズコム
福岡	9月12日(火) 10:30～15:30	JR博多シティ

③ 参加実績：

地域	参加大学	来場者数
福 山	[県内] 2 大学/ 1 短期大学/ 4 専門学校	4 4 0 名
岡 山	[県外] 2 6 大学・専門学校等	2 8 3 名
広 島	[県内] 1 4 大学/ 1 短期大学	1 3 0 名
福 山	[県内] 1 3 大学/ 1 短期大学/ 5 専門学校 [県外] 1 3 大学・専門学校等	3 0 3 名
福 岡	[県内] 2 大学 [県外] 6 3 大学・専門学校等	2, 4 3 0 名

※福山（5／31）・岡山・福岡会場については、留学生活躍支援センターとしてブース出展。

(進学説明会の様子)



(4) 住環境・就職支援等留学生の受入れ環境整備

ア) 概 要

文部科学省資金（受託事業）を活用し、県と連携し、留学生の受入れ環境整備の各種の事業を展開する。

イ) 内 容

事業名	事業内容
民間や空き家を活用した留学生宿舎の確保及び入居者と地域の交流プログラムの実施	○ 民間や空き家を活用した留学生宿舎の確保 福山地区における不動産事業者への啓発及び大学との意見交換を通じた住居確保、留学生ボランティアによる地域交流イベントの参加を通じた住環境の改善。
留学生が就職できる仕組み作り	○ 留学生ジョブフェアオンキャンパス 県内 2 大学(広島大学, 福山大学)において、企業・留学生向けセミナーや企業と留学生が交流する場を設定。 ○ OB・OG ネットワークの構築 ジョブフェアオンキャンパス開催等に合わせ、留学生 OB・OG を招聘し相談コーナーを設け、現役留学生へアドバイス。
日本語学校と連携した大学への進学指導	○ 日本語学校の留学生を対象に、計6大学への体験入学会を実施。
留学生による伝える HIROSHIMA プロジェクト	○ 日本全国の留学生に参加を呼びかけ、広島で3日間にわたり平和学習や、広島の文化体験、留学生間の交流プログラムを実施し、感想などを SNS を通じて情報発信。

1 5 留学情報等提供事業

(留学生ウェブサイト事業・留学生交流事業)

1 目的

県内外の留学生に広島県の留学環境や、生活・勉学支援、就職支援の情報提供や、県内企業への留学生採用のための情報提供を専用のウェブサイトにより行うとともに、県内留学生間の交流や地域住民との交流を図る。

2 事業概要

- ・留学の段階（受入・勉学・就職）ごとに集約したウェブサイトにより、広島県の高等教育機関、留学環境及び活躍支援センターの活動等について情報提供を行う。

掲載内容：県内高等教育機関、勉学・生活支援、就職支援等

- ・広島地域留学生会がフィールドワークやウォークラリーなどの交流イベントを開催し、地域住民と共にまちづくりについて考え、交流を促進する。

3 平成29年度実績

(1) 留学生ウェブサイト事業

- ・事業内容、学校情報について情報更新
- ・Q to JAPON にバナーを継続設置



(2) 留学生交流事業

ア) 地域住民との交流

安芸高田市民と留学生が市内の観光スポットを巡り、留学生の視点を活かしながら魅力を探した。ワークショップによって全体の意見を共有し、SNS で情報発信した。

実施日：平成29年6月24日（土）

場所：安芸高田市内観光地、クリスタルアージュ

参加人数：留学生51人、日本人学生13人、

安芸高田市民11名



イ) 学生間交流

竹原市内を、グループごとにミッションをクリアしながら回り、参加した県内の留学生や日本人学生が交流を深めた。

実施日：平成29年11月18日（土）

場所：竹原市内観光地

参加人数：留学生47人，日本人学生7人

